

2016 年大人の遠足

大阪天神祭を知り尽くす！



真の国際人になるためにはまず自国の文化芸術に精通していなければなりません。この事をテーマに掲げた「大人の遠足」シリーズ、2016年は日本三大祭りの一つでもあり、大阪の夏の風物詩でもある天神祭を知り尽くし満喫するイベントを企画しました。7月25日の天神祭り本宮では、大阪天満宮の神主さんのお力添えで、メインの神事である陸渡御出発と船渡御から帰還する大行列を迎える宮入行事を大阪天満宮本殿内から観覧する機会を設けました。一般の見学者は規制ロープの外で観覧するのですが、本殿からだ祭りの一部始終を特等席で全て見ることができます。一生に一度あるかないかの機会です。是非ご参加ください。

参加要項は下記の通りです。今回は本殿に上がらせて頂く際の人数に限りがありますので **13名限定**とさせていただきます。これより多く申し込みがある場合は抽選とさせていただきます。

参加資格：2016年1月時点で中学1年生～大学在校生のあすなろの生徒で、下記の3つの日程すべてに参加できる方。

日程

第一回:2016年2月20日(土)17:00~18:30

元大阪天満宮禰宜・岡本浩明先生による天神祭りに関するレクチャー

場所:英語文化学院あすなろ

天神祭りのルーツや歴史、神事の意味や成り立ちなどについてお話して頂きます。

★このレクチャーには保護者の方やご兄弟、ご友人の参加も可能です。

保護者の方、ご兄弟、ご友人の参加費:1500円

レクチャー内容

第一章:神道とは?神社とは?

お宮参りや七五三、初詣など、私達日本人は人生の節目節目によく神社にお詣りに行きますが、では神社とはそもそも どういう位置づけなのでしょう?また、仏教よりはるか昔からあり、古事記や日本書紀にまでさかのぼる神道とは? 知っていそうで知らない神道と神社について分かり易く解説して頂きます。

第二章:大阪天満宮について

日本三大祭りのひとつ、「天神祭り」を司る大阪天満宮について詳しく教えて頂きます。

第三章:天神祭りについて

天神祭りの成り立ちと意義、大阪の人々にとって天神祭りとは?その歴史的背景と今に受け継がれる天神祭りの精神的文化的継承についてお話を伺います。

☆レクチャーの終わりにフリートークの機会としてお茶の時間がございます。先生と自由にお話ください。

講師:岡本浩明氏:私立浪花高校卒業。皇學館大學卒業。三輪明神大三輪神社・大阪天満宮奉職を経て
現在守口市鎮座産須那神社宮司。平成28年度4月より市立浪速高校神道科講師に就任。

第二回 2016年4月2日(土) 大阪天満宮へ遠足 12:00にあすなろ集合⇒13:00天満宮

お祭りの時の天満宮を見る前に普段の天満宮の姿を知っておきましょう。現地で現大阪天満宮禰宜・柳野等氏に境内と本殿をご案内頂きます。普段では知り得ない天満宮の色々な場所を見せて頂き、お話を聞かせて頂きます。

第三回 2016年7月25日(月) 天神祭り本宮祭

①陸渡御出向16:00 大阪天満宮本殿内にて観覧。壮大な祭りの一行が本殿に向かって儀式を行い、次々と大川へ向けて船渡御へ出発します。圧巻ですよ!

②その後、グループに分かれリーダーの指示に従って自由行動。境内の夜店を見たり色々なものを見学したり。楽しい 時間を過ごします。奉納花火もあがります!

③宮入観覧20:30~ 船渡御から祭りの一行が次々と帰還して来ます。船渡御を終えた一行の姿には何か神々しい ものがあり感動しますよ!その様子を天満宮本殿から観覧します。

※阪急芦屋川到着は22:30を過ぎる可能性があります。お迎え等のご協力を各ご家庭でお願いいたします。また、集合時間等に微調整がある場合がございます。

※天神祭りのみの参加はできません。必ず事前の2つの行事にご参加ください。

参加費:5000 円

(神官さんお 2 人へのお礼、天神祭り当日の天満宮へのお供えとして必要です。当日の交通費等は別途ご用意下さいませ)下の参加申込書と参加費を **2016 年 1 月 20 日まで**にあすなろの受付へご提出ください。

また、レクチャーのみ参加ご希望の方はお 1 人 1,500 円を添えて同じく **2016 年 1 月 20 日まで**にあすなろの受付へご提出 ください。

キリトリ

参加申込書

2016 年大人の遠足に参加します。

氏名

保護者様サイン

印

キリトリ

保護者またはご家族の皆様用

2016 年 2 月 20 日(土)の神道、天神祭りのレクチャーの参加を希望します。(何名様でもご参加頂けます)

参加ご希望者お名前